

「女性の活躍」応援 プロジェクト事業報告

くわしくは 総務課 人権・男女共同参画推進係

☎0288(2)5184

市は、企業や関係団体の皆さんが、女性登用促進や管理・経営者の意識改革など、働く女性を応援する取り組みを推進することで、女性が輝き、活躍するまち「日光」を目指しています。

女性活躍の「3つ」のカギ

1 働き方の改革

ワークライフバランスを推進し、時間や場所にとらわれない多様な働き方の推進

2 人材育成

女性の能力開発や意識改革、企業間交流によるネットワーク形成の機会を提供し、女性のキャリア形成を支援

3 若い世代に向けた学びの機会の提供

若い世代が、意義や重要性を理解し、長期的な視野で人生を考える学びへの支援

プロジェクトⅠ 女性の活躍推進セミナー（働き方の改革）



開催日時 令和4年7月13日(水)市役所本庁舎市民ホール
参加者 30名(女性20名、男性10名)
講師 第一生命保険株式会社栃木支社 日光中央営業オフィス
湯澤由美子氏、吉原沙弥氏
演題 「Nikko エルエール! 女性活躍推進セミナー」

イキイキと仕事を続けていくため、働く女性のライフステージごとのワークライフバランスや健康課題をどう考えるのかなど、講師2名のそれぞれの視点で、経験談を交えながらの講演でした。

プロジェクトⅡ ワークライフバランスセミナー（人材育成）

開催日時 令和4年12月1日(木)市役所本庁舎市民ホール
参加者 17名(女性8名、男性9名)
講師 NPO 法人ファザーリング・ジャパン 高祖常子氏
演題 男性の育休取得促進
一働きやすく、力を発揮しやすい職場作りのために一



子育てへの男性参加は女性と比較して非常に少ない状況にあり、男女がともに力を発揮しやすい職場づくりのために、男性の育児休暇を推進することや、育児休暇取得の重要性を学びました。

プロジェクトⅢ キャリア・マネジメント講座（人材育成）



開催日時 令和4年11月15日(火)市役所本庁舎市民ホール
参加者 17名(女性11名、男性6名)
講師 株式会社あしぎん総合研究所 野内比佐子氏
演題 キャリア・マネジメント講座「ありたい姿」から「あり得る姿」へ

これからのキャリア形成のために、「ありたい姿」を描くことから、「あり得る姿」を想像するための行動の重要性を学びました。

プロジェクトⅣ 女性団体活動支援 (人材育成)



コロナ禍で、団体活動に制限がある中、感染症対策を行いながら研修会などを開催し、男女共同参画意識の高揚と、会員間の交流を図りました。

また、3月12日(日)にあさやホテルで開催したG7栃木県・日光男女共同参画・女性活躍担当大臣会合開催100日前イベントで、G7栃木県・日光男女共同参画・女性活躍担当大臣会合推進協議会と協力しながらパネルを展示しました。

プロジェクトⅤ 男女共同参画推進事業者等表彰 (働き方の改革・人材育成)

G7会合の100日前イベントで男女共同参画推進事業者表彰を行い、事業者等の優れた男女共同参画に関する取り組みを広く紹介することで、取り組みの一層の奨励と男女共同参画社会づくりの啓発促進を図りました。

令和4年度受賞	表彰に該当する取り組み内容	表彰
鬼怒川グランドホテル株式会社	育児休暇後の働き方を選択できる環境整備や、出勤日の調整により柔軟な働き方を実現するほか、ほぼすべての部署への女性の登用、女性活躍推進法、次世代育成支援対策推進法に基づく一般事業主行動計画を任意で策定するなど、女性の活躍を推進する取り組みを行う。	男女共同参画推進事業者表彰
株式会社ヨックモッククレア	管理職への研修、育児・介護休暇等希望者への面談、育児休暇後の社員に対する短時間勤務の実施、残業を前提としない生産計画などによる仕事と生活の調和(ワークライフバランス)の支援や、女性の配置の拡大、リーダー職への積極的な登用など、女性の活躍を推進する取り組みを行う。	男女共同参画推進事業者表彰

プロジェクトⅥ 男女共同参画セミナー(高校生編) (若い世代に向けた学びの機会の提供)

開催時期 令和4年6月～11月(各学校ごとに開催)

参加者 市内県立高等学校(日光明峰高校・今市高校・今市工業高校)
274名(第1学年)

テーマ①

講師 認定NPO法人ウイメンズハウスとちぎ まるやまあやこ 丸山文子氏

演題 「デートDVってなに?～尊重しあう二人の関係のために～」

デートDVの基礎知識を学び、DV(デートDV)は5人に1人は起きている、とても身近な問題であることを学びました。また、性暴力やデジタル被害、性的自己決定の権利について、動画やロールプレイングを通じて学び、互いに尊重する対等な関係の持ち方について考えました。



テーマ②

講師 C.K コンサルティング&コーチング こんどうちその 近藤千園氏

演題 キャリアデザイン

～ワークライフバランスによるこれからの働き方～



日本の男女共同参画の状況を、過去の日本や世界と比較した現状を学びました。また、ワークライフバランスとは、ゆとりを持つことなく、仕事と家庭生活の双方を充実させるために行うものであること、そして、これからの時代を生き抜くためのキャリアデザインについて学びました。